

ステークホルダーと重要課題の特定

ユニー・ファミリーマートホールディングスでは、さまざまなステークホルダーの皆様を支えられていることを自覚し、皆様や社会からの期待に応えながら企業としての成長を続けるため、グループとしての重要課題を特定しています。

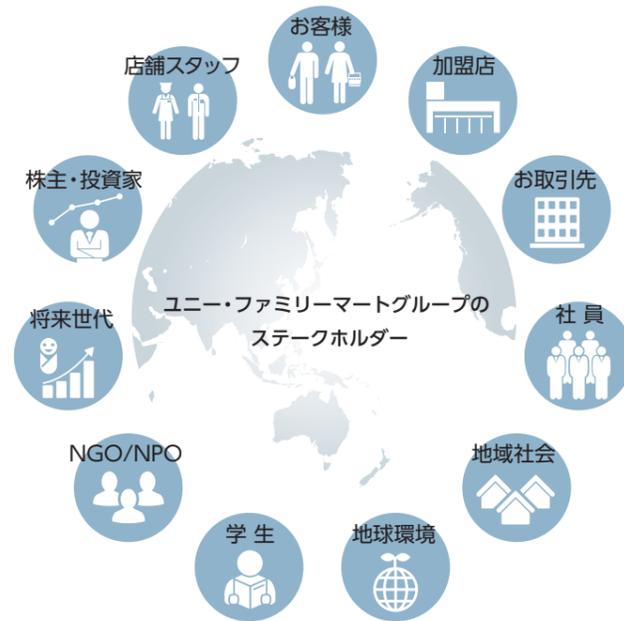
ユニー・ファミリーマートグループのステークホルダー

ユニー・ファミリーマートグループは、CVSとGMSを合わせて海外店舗を含めた約25,000店の店舗を展開しています。毎日2,100万人以上のお客様にご利用いただき、それに伴う店舗スタッフは22万人を超えています。地域社会に密着し、社会・生活インフラを支える企業グループとして、すべてのステークホルダーの皆様とともに歩んでいきたいと考えています。

急速に変化する時代の中、商品・サービスの提供を通じてそれぞれの地域でお客様の期待に応え、地域の社会課題の解決に貢献することが、使命であり責任であると私たちは考えています。

当グループには、大切なステークホルダーの皆様から日々さまざまなご意見やご要望、評価が寄せられており、多様な声を重要課題の特定プロセスに組み入れています。

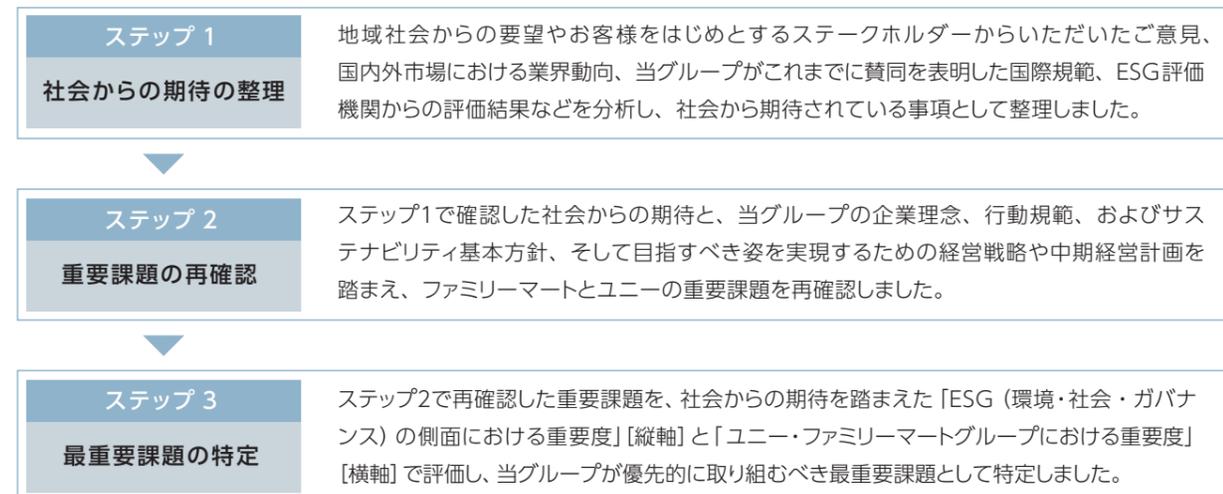
※ステークホルダーの皆様とのエンゲージメントについては、P.15-16をご参照ください。



重要課題特定のプロセス

ユニー・ファミリーマートグループでは、経営統合を機に、中核グループ会社であるファミリーマートとユニーそれぞれの重要課題を再確認し、当グループとしての「重要課題」

を特定しました。特定にあたっては、以下のプロセスを踏まえ、総合的に判断しています。



ユニー・ファミリーマートグループにおける重要課題の評価

非常に高い ESGの側面における重要度 高い	<ul style="list-style-type: none"> 人権の尊重 多様な人財の受容と活躍の推進 ワーク・ライフ・バランスの充実と働きがいのある職場づくり 自然共生社会の実現に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> 循環型社会の構築 低炭素社会への貢献 安全・安心な商品/サービスの提供 公正・透明な事業活動の推進 	
	<ul style="list-style-type: none"> 就労・雇用機会の創出 責任あるマーケティング 	<ul style="list-style-type: none"> エシカル消費の普及・啓発 良質な水資源の確保 健康や福祉を向上させる商品/サービスの開発 ESD(持続可能な開発のための教育)の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の発展・活性化 高付加価値商品の提供 災害対策・被災地支援 次世代の健全な育成 NGO/NPOとの協働と地域社会との共生
	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動を通じた、社会との共有価値の創造 	<ul style="list-style-type: none"> 適正な個人情報の管理 	<ul style="list-style-type: none"> 出店地域に適した店舗機能の充実 お客様の声の迅速かつ適切な対応 人財開発・育成
	ユニー・ファミリーマートグループにおける重要度		非常に高い

ユニー・ファミリーマートグループの最重要課題

No.	最重要課題 (SDGs の目標)	ユニー・ファミリーマートグループの重要課題	参照ページ
1	環境への配慮 4 質の高い教育をみんなに 6 安全な水とトイレを世界中に 7 再生可能エネルギーを 12 つくる責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう	循環型社会の構築	P.20-22
		低炭素社会への貢献	P.23-24
		自然共生社会の実現に向けて	P.25-28
		ESD(持続可能な開発のための教育)の推進	P.29-30
2	社会・生活インフラとして、活力ある地域社会の発展への貢献 1 健康をこころ豊かに 2 質の高い教育をみんなに 4 質の高い教育をみんなに 9 産業と雇用革新の加速につなごう 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を 17 パートナリシップで目標を達成しよう	地域社会の発展・活性化	P.32-34
		災害対策・被災地支援	P.35-36
		次世代の健全な育成	P.37-38
		NGO/NPOとの協働と地域社会との共生	P.39-40
3	安全・安心な商品をお届けするサプライチェーンマネジメントの強化 4 質の高い教育をみんなに 12 つくる責任 14 海の豊かさを守ろう 16 平和と公正をすべての人に	安全・安心な商品/サービスの提供	P.42-44
		エシカル消費の普及・啓発	P.42
		公正・透明な事業活動の推進	P.45
4	高度化・多様化する消費者ニーズへの対応 3 すべての人に健康と福祉を 12 つくる責任	高付加価値商品の提供	P.47-49
		健康や福祉を向上させる商品/サービスの開発	P.47
5	ダイバーシティの推進 5 ジェンダー平等を推進しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正をすべての人に	多様な人財の受容と活躍の推進	P.51-52
		ワーク・ライフ・バランスの充実と働きがいのある職場づくり	P.51-52